

校長だより(令和2年6月)

校長 吉井靖明

◇臨時休業へのご協力ありがとうございました

新型コロナウイルス感染防止のための臨時休業が終了しました。子どもたちの感染リスクを0にする目的とはいえ、結果として長期間にわたり子どもたちや各ご家庭に多大なご負担をおかけする結果となりました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。今後は週2～3日の分散登校を経て、状況を見ながら段階的に通常登校へ戻していく予定です。一日も早く子どもたちが通常の学校生活を取り戻せるよう努力して参ります。なお感染症の脅威は消えた訳ではありませんので以下の予防対策講じ安心・安全を確保していきたいと思っておりますのでご承知ください。

(1) 教育活動の進め方について

- 生活圏でのまん延状況も踏まえながら、基本的な感染症対策を徹底した上で、3つの密を避けるように工夫して学校教育活動を再開します。
- 基本的な感染症対策に関しては、以下の点を徹底します。また、教職員についても同様の対応を徹底します。
 - ・家庭と連携し毎朝の検温及び風邪症状の確認を徹底します。その際、同居のご家族にも自身の検温や体調確認に取り組んでいただき、何か変わったことがあれば学校にも伝えていただきます。
 - ・様々な場面でのこまめな手洗いを徹底します。
 - ・多くの児童生徒の触れる場所や共用の教材、教具、情報機器などを適切に消毒します。
 - ・児童生徒や教職員がマスクを着用します。
- 教室における3つの密を避けます。
 - ・換気は、可能な限り常時、可能であれば2方向の窓を同時に開けて行います。
 - ・座席の配置は、当分の間、児童生徒の席の間に可能な限り距離を確保し、対面としないようにします。
- 県教委や衛生主管部局との連携し、地域の感染状況を把握したり、周辺の学校や他の特別支援学校の児童生徒の欠席状況などを把握しながら対応します。

(2) 感染のリスクが高いと考えられる活動の取扱いについて

【各教科】

- 各教科に関する指導については、以下に示す活動を含め、感染拡大防止の観点から当面リスクの高い学習活動を行わないなどの感染拡大防止につとめます。
 - ・音楽科における狭い空間や密閉状態での歌唱指導や身体の接触を伴う活動
 - ・家庭科における調理などの実習
 - ・保健体育科における児童生徒が密集する運動や児童生徒が近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動。なお3密が避けられないことから今年度は水泳指導は行いません。
 - ・児童生徒が密集して長時間活動するグループ学習
 - ・運動会や文化祭など児童生徒が密集して長時間活動する学校行事
 - ・他の都道府県等に移動する、校外学習や宿泊を伴う学校行事

【給食】

- 給食を提供する際には、特に手洗いの徹底を図るとともに、食べる際に机を向かい合わせず、できる限り会話を避けるよう指導します。

【登下校】

- 校舎に入る前に「健康観察表」を確認し、検温を行います。
- 保護者による送迎をおすすめします。どうしても登下校バスが必要な場合は人数を制限し、予防対策を講じて運行します。

※特別支援学校の場合、基礎疾患医療的ケアのある児童生徒が在籍していることから、感染（濃厚接触者を含む）が発生した場合は再び臨時休校となる可能性があります。

※学習時間確保のため、夏休みについては10日ほどの短縮を検討しています。

以上ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。